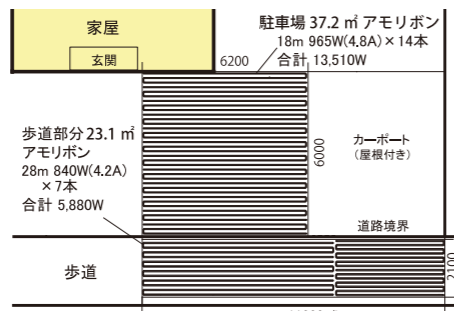


施工例 融雪の新・グローバルスタンダード!

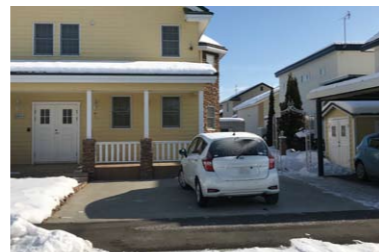
■ 駐車場・歩道融雪 (北海道茅室町)



ヒーター敷設工事風景



アモリボン配置



サーモグラフィーで確認

■ 屋根・笠木融雪 (北海道ニセコ町)

※写真はヒーター取付直後のもので、笠木にはカバーが付けられ、木造部分には防滴加工が施されます。



笠木

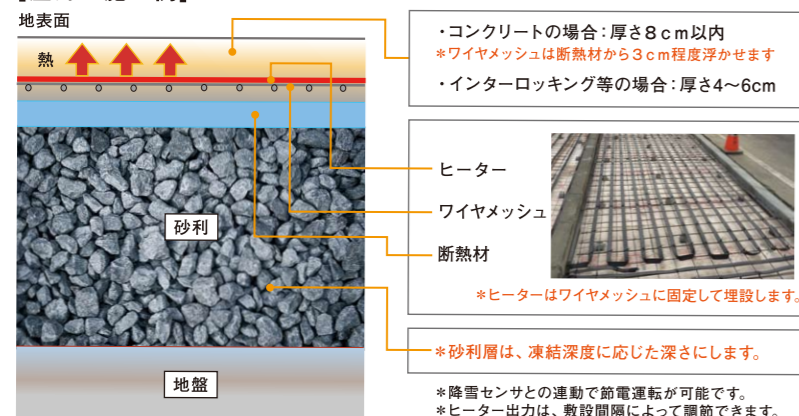


屋根



コンクリート埋設前

【屋外の施工例】



↑ ヒーター間隔 (6~34cm)

ヒーター間隔の調整により、設置場所、気候条件に合わせて熱量を自在に変え施工することができます。

〈熱量の目安〉

- 駐車場：250~350 w/m²
- 車道：250~300 w/m²
- 歩道：250~300 w/m²
- 戸口：300~375 w/m²
- 橋梁：300~400 w/m²

輸入元 株式会社 ジー・エイチ・ティ・ジャパン

発売元 株式会社 カメダデンキ

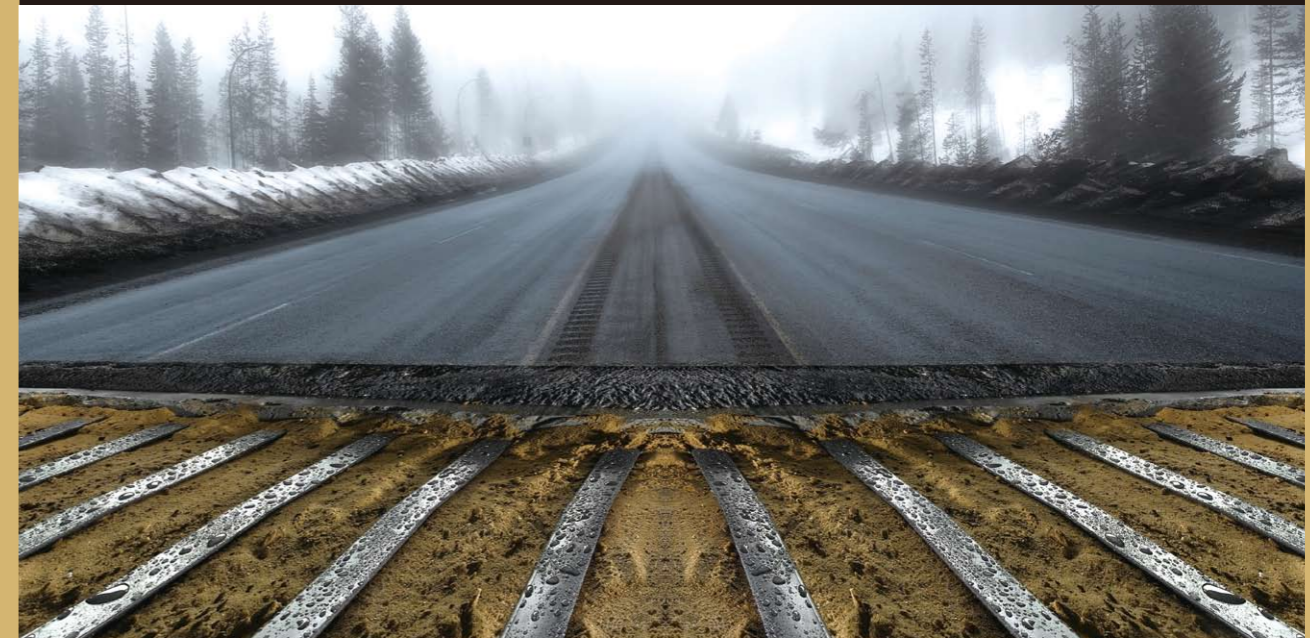
〒570-0002 大阪府守口市佐太中町6丁目47-7
TEL.06-6901-1001 FAX.06-6901-1111
ホームページ <https://www.eco-kameda.com>

アモマット®はジー・エイチ・ティ・ジャパンの登録商標です。

しっかり発熱、建物に優しい。融雪専用低温ヒーター (40~60°)



アモリボン® 融雪ヒーター アモルフラス合金



〈世界21か国で実証された実績!〉

路面
駐車場

コンクリートもアスファルトも
滑りません!



屋根
笠木
屋上

雪下ろしから解放!
通学路やお隣も安心です。



歩道
階段

旅館に、お店に。雪で差が出る「おもてなし」



特徴

降雪地帯の暮らしを快適にする夢のヒーター

- ステンレスより強い、抜群の耐腐食性。
- 建物に優しい、安全な低温熱源 (40~70℃)。
- 広い表面積から効率的に熱が伝わります。

あらゆる融雪をパワフル&エコに!

- ヒーターは直角に折り曲げが可能。地形に合わせて現地で柔軟に成形できます。
- ヒーター間隔や電圧を調整することで、必要十分な熱密度を実現でき、省エネに貢献します。
- コンクリート、アスファルトに埋設可能。屋根用には耐UVタイプ。

メンテナンスフリー

- ボイラーなどの可動部が無く、定期メンテナンスは必要ありません。
- 絶縁とシールドの3重構造で、ヒーターをがっちりガード。

アモリボンのうれしい◎なところ

様々な
融雪に
対応

お得な
ランニング
コスト

パワフル
& エコ

抜群の
耐久性で
長寿命

メンテ
ナンス
フリー



「アモリボン」は、発熱部にアモルファス合金リボンを使用した AHT (本社：スイス) の全く新しいタイプの融雪ヒーターです。イギリスやフランスなどヨーロッパの国々をはじめ、カナダ、ロシアなど世界の 21 개국でその優れた融雪性能の実績が証明されています。「アモリボン」は日本で発明されたアモルファス合金をイスラエルでヒーターにした製品で、抜群の融雪能力と耐久性が特徴です。「アモリボン」は従来の電熱線に比べて格段に広い発熱面積をもち、輻射熱を大量に放出し、雪をパワフルに溶かします。またボイラーや温水管のような発熱のための可動部をもたないため、故障が少なく定期的な機器の交換は不要です。

アモルファス合金とは

「最強金属ヒーター」 その秘密は結晶を持たない構造。

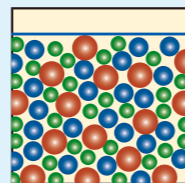
アモルファスとは非結晶という意味です。ある合金を液体の状態から超急冷すると、液体状態の構造を持ったまま固体化して、アモルファス合金が得られます。アモルファス合金の大きな特質は、結晶金属に比べて約 3~4 倍の強度が得られ、耐食性や靱性にも非常に優れています。

耐久性抜群! アモルファス合金



アモルファス

アモルファス合金



アモルファス合金は通常の金属のような欠陥やすべり面 (結晶粒界) がないため、強度、耐食性、靱性 (粘り強さ) に優れる。

通常の金属 (結晶)

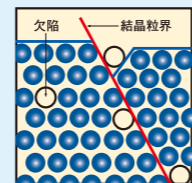


image photo

実例

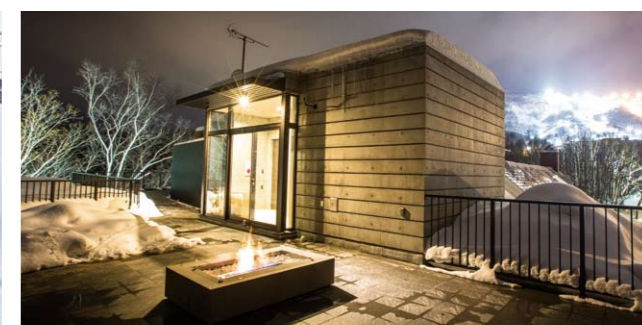
北海道・芽室町



北海道・ニセコ



新潟県・十日町



©SkiJapan.com

仕様

【品姿】

- ・リード線付き
- ・完全防水



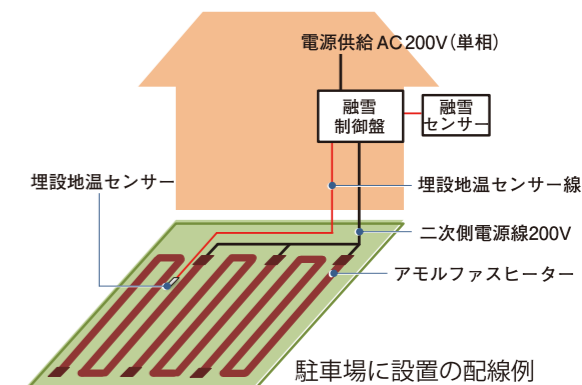
【断面図】

- ・絶縁 2 重構造で超耐久性!
- ・電磁波を出さないシールド構造
- ・ヒーター面積が広く高効率!



【基本仕様】

- ・ヒーター部全長: 17m~20m
- ・電 圧: AC200V (单相/三相)
- ・最大消費電力: 60W/m
- ・動作温度範囲: 40℃~70℃
- ・保管時の気温: -20℃~70℃
- ・施工時の気温: > 5℃
- ・重 量: 181kg/km
- ・電 気 抵 抗: 2.3Ω/m



融雪システムは、用途によって、制御方法を次の中から選ぶことができます。

TYPE-1 「雪が降るとオン」 型番: ASC-K

降雪センサーは、降雪を検知してヒーターを自動的に ON にすることができます。雪が止むと自動的に OFF になりますので、使用電力量を削減できます。地温センサーとの併用により、地面が凍結しないよう、予熱運転も可能です。



TYPE-2 「スマホでオン・オフ」 型番: ASC-M

急な降雪に対応できるよう、遠隔地からスマートフォンでヒーターを ON にできます。Webカメラとの併用によって、積雪状態を確認して ON/OFF することが可能です。



TYPE-3 「雪の勢いを察知して電力節減」 型番: ASC-P

雪の勢いに応じた電力をヒーターに送ります。雪の降り方が弱ければ電力を減らしますので、電気代を削減できます。また、早朝から雪かきをしなくて良いように、前日の予報で予約を設定できます。



上記を組み合わせた制御も可能です。お客様のニーズに合わせて、さらに有効な節電を行えます。